

ニ其ノ從子ト爲シ、羅振玉氏ガ張義潮傳（國學叢刊卷六所收）ニ於テ「疑
淮深兄弟或卽義潮子、以無確證而宋史作從子、較族子爲近、
姑從之」ト記セルモノニシテ、宋史ノ謂フ所ト合セリ。思
フニ亦議潭ノ子ナルベキカ。又記中議潭ヲ稱シテ皇考
ト爲セリ。サレバ此ノ記ガ議潭ノ一子ニシテ、議潮ノ姪
ニ當ル人ニ依リテ撰セラレタルモノナルコト疑フ可ラ
ズ。淮深ト、父ノ任ヲ承ケテ沙州刺史タリシ者トハ、太保
ノ姪ナル關係ニ於テ同一ナルニモ拘ハラズ、記ニハ後者
ニ就キテハ「故太保之貴姪也」ト謂ヒ、前者ニ就キテハ單ニ
姪男淮深ト記セルニ依レバ、記ヲ撰セル人ヲ以テ淮深ト
爲スベキガ如シ。此ノ記ガ主トシテ淮深ノ功ヲ記スル
コトモ亦此ノ見解ヲ助クル所以ナリトス。然レドモ李
氏再修功德記ニ據リテ羅氏ノ謂フ所ニ從ヘバ、淮深ニハ